

2018年3月5日

お客様各位

スマートオフィスカスタマーデスク

「childsmile PROJECT」における支援事業の変更について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素よりスマートオフィスをご利用いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、「スマートオフィスポイントコレクション」に掲載しております「childsmile PROJECT」につきまして、寄付先となるNPO法人かものはしプロジェクトより、2018年4月1日以降の支援事業をカンボジアからインドに移行する発表がございました。

これまでカンボジアの女性・子どもたちへのご支援としてポイントのご寄付をいただきましたお客様には改めて御礼申し上げますとともに、同法人の今後の活動について下記にご案内いたします。

スマートオフィスは、今後も引き続き社会的課題の解決に貢献すべく活動して参ります。

敬具

記

スマートオフィスポイントコレクション

「childsmile PROJECT」（2018年カタログ39ページ掲載）

1口3,000ポイントを3,000円としてNPO法人かものはしプロジェクトへ寄付

<2018年3月31日まで>

寄付金はカンボジアの女性たちが働くコミュニティファクトリーの運営費として活用されます。

<2018年4月1日より>

寄付金はかものはしプロジェクトのインド事業の活動費として活用されます。

NPO法人かものはしプロジェクトからのご報告

<http://www.kamonohashi-project.net/>

<NPO法人かものはしプロジェクトとは>

世界には、だまされて売春宿に売られ、無理やり働かされてしまう子どもたちがいます。

子どもたちは、暴力や恐怖で支配され、逃げることもできません。

「どんな子どもも、売られるなんてことがあってはいけない」

「そんな子どもたちを守りたい」

かものはしプロジェクトは、そんな想いでこの問題に真正面から取り組んでいます。

<カンボジアでの活動について>

カンボジアは問題の状況が改善してきたため、かものはしプロジェクトとしての支援は3月末で終了となります。

しかしながら、まだまだカンボジアにも教育格差の問題や貧困といった問題が残っているため、今後はカンボジア事業が独立し、新たなNPO法人として活動を継続していく予定です。

<インドでの活動について>

カンボジアで問題解決を続けてきたかものはしは、2012年から活動を始めたインドによりフォーカスしていきます。2020年までにインドでの人身売買をなくすため、サバイバー(人身売買被害者)が自分の人生を取り戻すための「被害者に寄り添う」活動と、人身売買ビジネスが成り立たないよう「社会の仕組みを作る」活動の2つを、現地パートナーと共同しながら行っています。

<担当者の想い>

共同代表 村田 早耶香

私が「子どもが売られる問題」と出会ったのは、19歳の時でした。東南アジアには、売春宿に売られひどい虐待を受けている子どもたちがいると聞き、居てもたってもいられなくなり、現場に行きました。それから10年以上が経ちました。たくさんの方のご協力のおかげで、カンボジアは問題解決に向かいました。今度はインドです。多くの方がご協力くだされば、子どもを傷つけるひどい問題も解決できると信じています。ぜひお力をお貸しください。

以上